

もちづき亮佑 衆院大阪18区 国政対策委員長

活動ニュース No.13



2020.02.08 発行：日本共産党 衆院大阪 18 区選対本部 Tel:072-437-8411/Fax:072-437-8414 【部内資料】

2/6 岸和田市内で宣伝 (2/7 Facebook 掲載)

足を止め話聞く人が何人も！「PCR増やして」「応援する」と温かい反応



6日の午前中、岸和田市議の田中市子さんや地域の党支部の方々と宣伝カーに乗り込み、あちらこちらで訴えました。

いま必要な感染症対策は、検査を増やし、医療機関を支援し、自粛と一体の保障を行うことです。こういう基本的な対策を置き去りにしたまま、ワクチン頼みの対応に終始し、なおもオリンピック開催に拘泥する菅政権は考えを改めるべきです。

この日は6回ほどあちらこちらでお話をさせてもらいましたが、立ち止まって話を聞いて下さる方がそれぞれのところで何人もおられました。最後まで訊いてくれた方にお話を伺うと「PCR検査はもっとやるべきだ」「菅さんは頼りない」と口々に、今の政治への不満が出てきます。私から「次の総選挙で政権交代をやりたい、共産党をよろしく」と切り出すと「応援させてもらおう」とみなさんが応えてくださいました。

新型コロナウイルスによってこれまでの社会の矛盾が吹き出し、今のままの社会ではいけないと考えている人は確実に増えています。そういう方々へ社会を変える展望を届け、一人一人と手を取って実際に社会を変えることに私たちの役割があります。力を合わせれば社会は変えられるのです。来るべき衆院選に向けて、行動を広げましょう。

2/6・7 岸和田・岸田地域で後援会員を訪問 (2/8 Facebook 掲載)

「がんばれ、いまがチャンスだ」後援会員から熱い激励

6日と7日、岸和田市議の岸田厚さんと、地域に住んでおられる支持者の方々のお宅を訪問し、ご挨拶と合わせて、来るべき衆院選での協力をお願いしました。

緊急事態宣言がしかれる下でのこうした活動には、なかなか気を遣いますが、お伺いした皆さんは一樣に快く迎えて下さいました。「菅政権が新型コロナウイルスをめぐってちぐはぐな対応に終始している。共産党は次の総選挙で政権交代を果たしたいと考えているので、是非協力をお願いしたい」とお話しする

と、「今が共産党のがんばりどきだ。知り合いにも言って広げる」とみなさんに応えていただきました。

新型コロナを乗り越え、この社会を変えるには、今の政治はおかしいと考えるすべての人と力を合わせる必要があります。感染にも気をつけながら沢山の方と対話をひろげます。



